

関係各位

第69回全国青年大会
会長 中園 謙
(日本青年団協議会会長)



第69回全国青年大会 対面開催の中止について

謹 啓 初秋の候、みなさまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、これまでの波をはるかに超える規模で、急速に広まっています。当初8月22日までを期限として発出されていた東京都への緊急事態宣言は、8月31日までの延長、そして9月12日までの再延長となりさらなる延長の可能性も報じられています。大都市圏ほか一部の地域では、救急搬送や高度な治療を受けることすら困難な、医療崩壊とも呼べる状況が起こりつつあります。それ以外の地域も新規感染者数が連日最多を更新するなど、デルタ変異株の感染力等の影響は、私たちの生活に深刻な影響をもたらしています。東京に限れば一時の感染者数よりは減じておりますが、全国への拡がりに歯止めがききません。

大会を主催する日本青年団協議会および一般財団法人日本青年館、東京都の全国青年大会の主催三者は、みなさまのご協力もいただきながら大会開催に向け準備を進めてまいりました。コロナ禍であっても、様々な面から大会の実現にむけお力添えいただいていたことにまずもって感謝申し上げます。しかしながら、東京都内での新型コロナウイルス感染症の感染状況は予断を許さない状況が続いており、全国各地からも病床のひっ迫や若年層への拡大の恐れなど悲痛な声が日々聞かれる事態となっております。この感染拡大にあっては、大会に参加いただく参加者の安全安心を担保することの難しさだけでなく、仕事や家庭での感染拡大を考えると上京することも困難、という青年たちの悲痛な声も、私どもにいくつも寄せられてきました。

9月以降に東京都内に緊急事態宣言の発出が継続されていることもふまえ、主催者としてこの間あらゆる検討を重ね開催の模索を続けてまいりました。それでも、参加されるみなさんの安全を考えるとともに感染拡大防止の観点から、体育の部および将棋の対面開催種目については開催を中止し、オンライン種目のみ実施することを、このたび主催三者として合意いたしました。

開催に向けお力添えをいただいております関係者のみなさまに、心から感謝申し上げますとともに、予選会の開催にご尽力いただいたり、選手の派遣を計画してこられたみなさまには大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。対面開催種目については今年度の開催は中止となりますが、芸能文化の部のオンライン種目については予定通り実施いたしますので、選手たちが競い合い、交流し合える大会をめざしてまいります。コロナ禍であっても全国青年大会の灯を消すことなく取り組む所存です。何卒今後ともよろしくごお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 種目の実施について

【第69回大会開催種目】※すべてオンライン

合唱、郷土芸能、写真展、生活文化展、意見発表、のどじまん、舞台発表

【第69回大会開催中止種目】※柔道は7月時点で開催見送り決定済

バレーボール、バスケットボール、バドミントン、軟式野球、卓球、柔道※、剣道、ボウリング、フットサル、将棋

2. 第70回全国青年大会の開催予定について

次年度は対面種目を含む大会が開催できるよう、準備を進めてまいります。

開催期日（予定） 2022（令和4）年11月11日（金）～14日（月） （4日間）

以上

お問い合わせ

第69回全国青年大会本部（担当：氏家、菊原）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館5階

Tel 03-6452-9025 Email jsc_zenseitai@dan.or.jp